

▼最優秀賞受賞作品（俳句）

秋

流星りゅうせいの行く先知れず闇深し

ふるさとの山河さんかは遠し星月夜

今日もまた夢語る人秋高し

天と地の境の見えて秋日あきび澄む

新涼や風やはらかにく五十鈴川

くつきりと水底みなそこの石水いしの秋

寂しさのつづれる夕べ秋の風

爽さわやかな風かぜに流るる雲ひとつ

胸深く初秋はつあきの風受け歩む

ふはふはと魂揺れる秋の虹

▼最優秀賞受賞作品（川柳）

北岡礼子

スローダウン

いつまでも青いと限らない地球

奪い合うだけでは訪れぬ平和

衰えるなんて思っていない若さ

都合よい絵しか見えなくなっている

振り向いてピークを過ぎたことを知る

見え方が同じと限らない景色

引き金を引いて痛みが残る指

競うのをやめたら時はまるくなる

透明であるから飛べるシャボン玉

靴ひもを結べばすぐにできる旅

西山竹里